

科目名	English Communication II	単位数	4 単位	実施予定授業数	140 時間
-----	--------------------------	-----	------	---------	--------

☆学習の到達目標

学習の到達目標	英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと [やり取り]、話すこと [発表]、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。
使用教科書副教材等	Creative English Communication II (第一学習社) 教科書準拠ワークブック その他、英単語帳・Listening 教材 (3 冊) ・速読教材・総合問題集 (10 冊) ・長期休業等の課題を予定

☆学習計画および評価方法 ※評価においては、各項目で can(C)と do(D)を意識して評価する

学期	学習内容	月	学習のねらい (評価規準)	時間
第 1 学期	Lesson1 Voice for Action	4	「五つの領域」の能力を主体的・協働的かつ継続的に習得している。 ・さまざまな助動詞、分詞構文 (現在分詞) について理解を深め、これらを適切に活用することができる。【知識・技能】C ・国連ユース気候サミットの参加者の活動とメッセージを的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】C ・模擬サミットの特徴を理解し、聞き手に配慮して、環境保護のためにしたい活動について説明しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】D	40
	Lesson 2 Aren't You Sleepy?	5	・受け身の分詞構文、副詞節中の (S+be) の省略について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 ・未知語の意味を推測して、英文を理解することができる。【知識・技能】C ・動物の睡眠についての的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】C ・聞き手や読み手に配慮して、わかりやすく自分の睡眠習慣について説明しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】D	
	Lesson 3 Becoming Attractive to Your Audience	6	・関係代名詞の非制限用法、仮定法過去・仮定法過去完了について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 ・文章の展開 (列挙) に注意して、英文理解ができる。【知識・技能】C ・アスリートのスピーチに見られる特徴についての的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】C ・効果的なスピーチにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくスピーチをしようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】D	
	【知識・技能】 主に評価問題 (定期テスト) ・小テストにより評価			
	【思考・判断・表現】 主に評価問題 (定期テスト) ・小テスト・提出物・発表活動により評価			
【主体的に学習に取り組む態度】 主にレポート・提出物・生徒による自己評価・相互評価により評価				
【1 学期の評価方法】 【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 をそれぞれ数値化し、各観点を 40% : 30% : 30% の割合で総括して、10 段階評定とする。2 学期以降も同様。				
学期	学習内容	月	学習のねらい (評価規準)	
第 2 学期	Lesson 4 Are You Prepared?	7 8	「五つの領域」の能力を主体的・協働的かつ継続的に習得している。 ・文章の展開に注意して、英文を理解することができる。【知識・技能】C ・自然災害と防災についての的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】C	50
	Lesson 5 The Era of Beautiful Harmony	9 10	・効果的なプレゼンテーションにする方法を理解し、聞き手に配慮して、プレゼンテーションをしようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】D ・関係副詞の非制限用法、同格の that について理解を深め、これらを適切に活用することができる。【知識・技能】C	
	Lesson 6 Actions to Reduce Loss and Waste	11 12	・日本および世界の元号についての的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】C ・ディスカッションの役割分担を理解しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】D	
	・完了形の分詞構文、複合関係詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる。【知識・技能】D			

			<ul style="list-style-type: none"> ・フードロス・フードウェイストの問題についての的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】C ・アンケート構成を理解しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】D 		
			【知識・技能】 主に評価問題（定期テスト）・小テストにより評価		
			【思考・判断・表現】 主に評価問題（定期テスト）・小テスト・提出物・発表活動により評価		
			【主体的に学習に取り組む態度】 主にレポート・提出物・生徒による自己評価・相互評価により評価		
			【2学期の評価方法】 1学期と同様に評価		
学期	学習内容	月	学 習 の ね ら い (評価規準)		
第3学期	Lesson 7 Living with Adventure	12 7	「五つの領域」の能力を主体的・協働的かつ継続的に習得している。 ・さまざまな仮定法、否定語＋倒置について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 ・やり取りをうまく継続させることができる。【知識・技能】C ・整理した内容を活用して、自分自身の目標や行動計画を説明することができる。【思考力・判断力・表現力】C ・プレゼンテーションの注意点を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすく自分自身の目標や行動計画を説明しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】D	50	
	Lesson 8 Power to the People!	2	・独立不定詞・独立分詞構文、if…以外が条件を表す仮定法について理解を深め、これらを適切に活用することができる。 ・文章の展開に注意して、英文を理解することができる。【知識・技能】C ・電池の発展についての的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】C ・聞き手や読み手に配慮して、創造的であるためには何が必要かをわかりやすく説明しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】D		
			【知識・技能】 主に評価問題（定期テスト）・小テストにより評価		
			【思考・判断・表現】 主に評価問題（定期テスト）・小テスト・提出物・発表活動により評価		
			【主体的に学習に取り組む態度】 主にレポート・提出物・生徒による自己評価・相互評価により評価		
			【3学期の評価方法】 1、2学期と同様		
			【年間の学習状況の評価方法】 各学期の【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】をそれぞれ総括し、年間の5段階評定とする。		